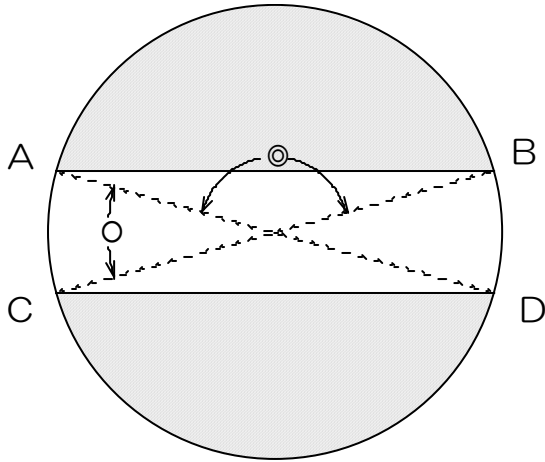


算数オンライン塾 9月6日の問題 解説

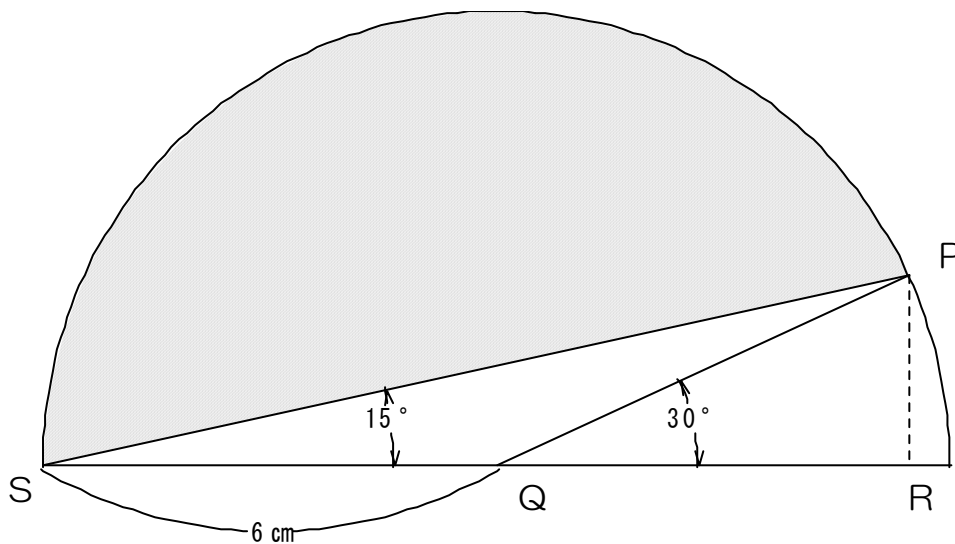
(解説)



AB、CD長さが等しく平行です。斜線部分の周の和は直線2つと図の⊙を中心角とする弧の長さ2つ分になり、白い部分の周の和は直線2つと図のOを中心角とする弧の長さ2つ分になります。

したがってその差が $\frac{2}{3}$ 円あるのだから⊙とOの差が $\frac{1}{3}$ 円になります。

合計は180度ですから、差が120度ですので⊙は
 $(180+120) \div 2 = 150$ 度 $O = 180 - 150 = 30$ 度です。



図から三角形PQRは正三角形の半分になりますから、 $PR = 3$ cm
 三角形SQRは $6 \times 3 \div 2 = 9$ したがって斜線部は

$$6 \times 6 \times 3.14 \times \frac{150}{360} - 9 = 47.1 - 9 = 38.1 \quad 38.1 \times 2 = 76.2$$

(答え) 76.2cm^2